

JOMON CITY SUMMIT

縄文シティ サミット in ひがしま

2023 10月15日(日)

14:30~17:20

東松島市コミュニティセンター

サミット

『縄文に学ぶSDGs』

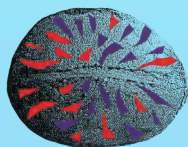
縄文都市連絡協議会加盟都市首長
水ノ江和同氏 (同志社大学教授)

記念講演

『縄文に学ぶまちづくりと 持続可能な社会』

水ノ江和同氏

JOMON



主催 縄文都市連絡協議会 東松島市 東松島市教育委員会
共催 里浜貝塚ファンクラブ
問合せ 奥松島縄文村歴史資料館 TEL0225-88-3927 FAX0225-88-3928



2023

10/15

14:30 ~ 17:20

会場：東松島市コミュニティセンター
定員：300名・無料



縄文に学ぶ SDGs

優れた技術と高い精神性をもち、自然と共生しながら1万年も続いた縄文の生活文化に学び、縄文遺跡を持つ加盟都市が、これからのサステナブルな暮らしや社会のあり方を考えます。



Time-Table

タイムテーブル

- 14:30** ー 開会あいさつ
縄文シティサミット in ひがしまつしま
サミット開催都市代表 東松島市長
縄文都市連絡協議会会長 青森市長
- 14:40-16:10** ー サミット
『縄文に学ぶSDGs』
- 16:10-16:20** ー 休憩
- 16:20-17:10** ー 記念講演
『縄文に学ぶまちづくりと
持続可能な社会』
- 17:10** ー サミット共同宣言
次回開催都市あいさつ
閉会



Access アクセスマップ



会場：東松島市コミュニティセンター 東松島市矢本字大溜 1-1

「縄文」でつながる全国19の都市が集い、縄文文化の魅力や縄文を活かしたまちづくりを全国に発信する「縄文シティサミット」が、今年は東松島市で開催されます。
今回のテーマは「SDGs」。縄文人は環境の変化や災害を乗り越え、いかに生きてきたか。各地の遺跡に残された痕跡から、縄文人に学びます。



Summit サミット

『縄文に学ぶSDGs』

登壇者 縄文都市連絡協議会加盟都市首長
コーディネーター 水ノ江和同氏

Lecture 記念講演

『縄文に学ぶまちづくりと
持続可能な社会』

講師 水ノ江和同氏

Coordinator/Lecturer

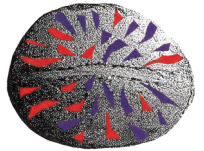
コーディネーター・講演講師

水ノ江和同 (みずのえかずとも) 氏
/ 同志社大学文学部教授



1962年福岡県門司生まれ。同志社大学大学院博士後期課程中退。博士(文化史学)。福岡県教育委員会、九州国立博物館、文化庁を経て現職。2014年日本考古学協会奨励賞受賞。主な著書に『九州縄文文化の研究-九州からみた縄文文化の枠組み』(雄山閣2012)、『実践埋蔵文化財と考古学-発掘調査から考える』(同成社2021)がある。

Jomon



縄文シティサミット in ひがしまつしま



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

事前申込 申込先：0225-88-3927

またはメール
jomon@city.higashimatsushima.miyagi.jp



メール用QR

主催 縄文都市連絡協議会 東松島市 東松島市教育委員会

共催 里浜貝塚ファンクラブ

後援 宮城県教育委員会 宮城県考古学会

NHK 仙台放送局 tbc 東北放送 仙台放送 ミヤギテレビ

khb 東日本放送 Date fm エフエム仙台 ラジオ石巻 FM76.4 河北新報社

三陸河北新報社(石巻かほく) 朝日新聞社仙台総局 読売新聞東北総局

毎日新聞仙台支局 産経新聞仙台支局 石巻日日新聞社

問合せ 奥松島縄文村歴史資料館 TEL0225-88-3927 FAX0225-88-3928